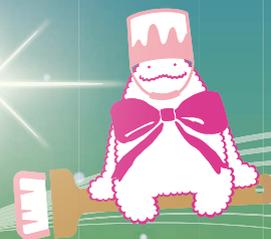


アクアマリントックレス凧クリヤー用 水性 抗菌・抗ウイルス剤



抗菌・抗ウイルス

# フレシィ



「アクアマリントックレス凧クリヤー」に混合するだけで、  
塗膜性能を維持したまま 抗菌・抗ウイルス性を付与できます！

※アクアマリントックレス凧クリヤーはつや有りのみの商品です。  
※塗装後の仕上がり光沢はつや有りになります。

アクアマリントックレス凧クリヤーに  
フレシィを混合することで…



## アクアマリントックレス凧クリヤー

- ・皮脂による塗膜軟化や汚れ対策
- ・強溶剤ポリウレタン樹脂並みの塗膜硬度
- ・超低臭

+

## フレシィ

- ・塗膜表面に付着した菌やウイルスを抑制

建築内部の鉄部・木部・コンクリート・モルタル・各種ボードなど

人が触れる場所に最適です!!



使用例 1

クリヤーなので既存塗装の色を活かすことができます！  
そして、被塗物に色を付けたい場合には、通常通り  
アクアマリントックレス凧エナメルを塗装した後に、  
フレシィ+アクアマリントックレス凧クリヤーを塗装  
すると抗菌・抗ウイルス性を付与できます。



使用例 2

木部など、素材をそのまま活かしたい箇所にも！



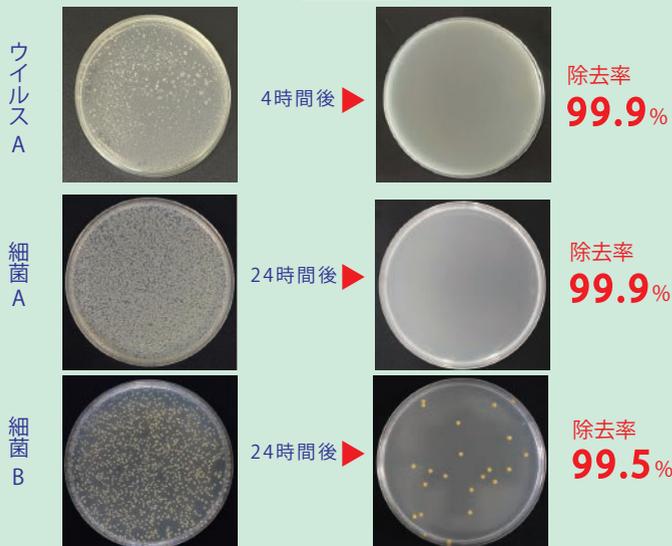
フレシィ  
使用方法

- ①アクアマリントックレス凧クリヤー：フレシィを100:5の割合で混合する。  
(使用例：アクアマリントックレス凧クリヤー 4kg 缶に対してフレシィを1本(200g)添加する。)  
※フレシィを十分攪拌し、均一な状態にして下さい。
- ②色が均一に薄緑色になるまで攪拌する。
- ③各箇所に塗装する。

注)本製品を十分攪拌し、均一な状態にしてから、アクアマリントックレス凧クリヤーに添加して下さい。  
注)希釈が必要な場合は水道水で5%を上限に希釈して、十分攪拌し均一な状態にしてから使用して下さい。

## 抗ウイルス性・抗菌性試験

アクアマリントックレス凧クリヤーにフレシィを5%添加し、試験塗膜を作製。



フレ(触れる箇所に塗装)+シィ(Cクリヤー)で、  
「フレシィ」だよ!

### 抗ウイルス性試験

試験規格	JIS R 1756:2020 (暗所条件)を参考
試験ファージ	ウイルスA
試験条件	暗所
	塗膜/ウイルス液接触時間 4時間

### 抗菌性試験

試験規格	JIS Z 2801を参考
試験菌	細菌A・細菌B
試験条件	暗所
	塗膜/細菌液接触時間 24時間

※本試験結果は、実験室で行われたものであり、実商品及び実環境での効果を示すものではありません。  
※本製品は、人の疾病の治療または予防に使用されることを目的とした製品ではありません。  
※薬機法(医薬品、医療機器の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律)の関係上、特定のウイルス及び細菌名を表記していません。  
※本製品はすべての菌・ウイルスあるいは特定の菌・ウイルスに対する効果を保証するものではありません。  
※記載データや数値は保証値ではありません。また、記載データや数値等は、製品改良により予告なしに変更または更新することがあります。

大日本塗料株式会社



塗料性状

項目	内容			
容姿	一液性			
荷姿	200g			
色相	淡紫白濁色			
光沢	—			
密度 (23℃)	塗料	1.01±0.03		
	揮発分	1.00		
粘度 (23℃)	—			
加熱残分	2.0～4.0%			
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃
	指触	—	—	—
	半硬化	—	—	—
標準膜厚	—			
引火点	SDS参照			
発火点	SDS参照			
爆発限界(下限～上限)	SDS参照			

塗装基準\*

項目	内容			
下地処理	素材表面の油分、汚れ、埃などを除去し乾燥した清浄な面とする。 pH10以下、含水率10%以下			
調合法 (重量比)	アクアマリンタックレス凍クリヤー100部:フレシィ5部			
熟成時間	—			
可使用時間	8時間			
希釈剤	水道水			
塗装法	塗装方法	刷毛・ローラー		
	希釈率	0～5%		
	標準使用量	0.11kg/m <sup>2</sup> /回		
	標準膜厚	15 μm/回		
	ウエット管理膜厚	—		
塗装間隔	温度	5℃	20℃	30℃
	最小	6時間	3時間	2時間
	最大	—	—	—

色相

淡紫白濁色\*

※アクアマリンタックレス凍クリヤーに添加し乾燥後は透明になります。

容量  
200g

関連法規

危険物表示	—
有機溶剤区分	—
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—

※上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。 ※アクアマリンタックレス凍クリヤーと混合した際の塗装基準を記載しております。注標準使用量は実測値に基づき算出しています。又、被塗物の形状などにより標準使用量は変動いたします。

標準塗装仕様書(鉄部)新設および塗り替え

工程	商品名	塗装回数(回)	色相	混合比率(重量比)	塗装方法	希釈率(%)	標準使用量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔(20℃)	
新設	素地 ごしらえ	1. サンドペーパー、電動工具などを用いて汚れ、その他の有害な付着物を除去する。 2. 付着したごみ、埃などはウエスなどを用いて拭き取る。 3. 油脂分はシンナーなどを用いて除去し、清浄な面とする。							
塗り替え	下地調整	1. 劣化塗膜、脆弱な層などを適切な工具(ブラシやサンドペーパーなど)を用いて除去する。 2. 付着したごみ、埃などはウエスなどを用いて拭き取る。 3. 油脂分はシンナーなどを用いて除去し、清浄な面とする。							
	下塗り	マイティー万能水性シーラー	1～2	白	主剤:14部 硬化剤:1部	刷毛・ローラー	0～10	0.11	4時間以上 7日以内
	上塗り	アクアマリンタックレス凍	1～2	白・各色	—	刷毛・ローラー	5～10	0.12	3時間以上
	クリヤー	アクアマリンタックレス凍	1	クリヤー	20部	刷毛・ローラー	0～5	0.11	—
		フレシィ	—	淡紫白濁色	1部	—	—	—	—

※上記以外の用途に使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。  
※本チラシ値は、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

施工上の注意

- 1) 保管上、引火の心配はありませんが、極端な高温(50℃以上)での保管は避けて下さい。
- 2) 凍結により変質のおそれがありますので、低温(0℃以下)での保管は避けて下さい。
- 3) 十分攪拌し均一な状態にしてから、アクアマリンタックレス凍クリヤーに添加して下さい。添加後、さらに色が均一に薄緑色になるまで攪拌して使用して下さい。
- 4) アクアマリンタックレス凍クリヤーに対して、本製品(フレシィ)を5%添加して下さい。(例)アクアマリンタックレス凍クリヤー 4kg缶にフレシィ 200g。
- 5) 塗料に混合した後は、可使用時間以内に使用して下さい。
- 6) 塗布量が過剰になると、仕上がりが薄緑に見える可能性があります。

※アクアマリンタックレス凍クリヤーの詳細は、アクアマリンタックレス凍のカタログをご参照下さい。

使用上の注意

取扱いには下記の注意事項を守って下さい。 ※ 詳細な内容は、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

●取扱い上の注意

1. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行なって下さい。
2. よくフタをし、一定の場所に貯蔵して下さい。
3. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
4. 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。

●緊急時の処置

1. 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
2. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
3. 容器からこぼれた時には、砂等を散布したのち処理して下さい。

※本チラシに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。 ※本製品の内容は予告なく変更することがあります。

DNT 大日本塗料株式会社

- 大阪営業所 ☎06-6266-3116 ☎542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)
- 東京営業所 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)
- 札幌営業所 ☎011-822-1661 ☎003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
- 仙台営業所 ☎022-236-1020 ☎983-0034 仙台市宮城野区扇町5-6-20
- 名古屋営業所 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山11-12-14(金山総合ビル)
- 広島営業所 ☎082-286-2811 ☎732-0802 広島市南区大州3-4-1
- 福岡営業所 ☎092-938-8222 ☎811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室 フリーコール 0120-98-1716 <https://www.dnt.co.jp/>